



舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。そんな寒さに負けず、毎日元気いっぱいな子どもたちから、沢山のパワーをもらっています。この1年で、自分でできることが増え、話せる言葉も増え、身長や体重も増え、心身ともに大きく成長した子どもたちを見守ることができ、とても嬉しく思います。また、年明け元気いっぱいな子どもたちと会えるのを楽しみにしています。



12月に入り、園庭で遊べることが少なくなってきたので、ホールで運動遊びやリズム遊びをして体を楽しく動かす活動を沢山取り入れました。リズム遊びにも少しずつ慣れ、今では子どもたちの大好きな活動の1つになっています。ピアノの音を聞きながら、走ったり、ジャンプをしたり、寝転んだり元気いっぱい体を動かし、とても上手になってきました。また、「どんぐり」「さかな」「きしゃ」と様々な動作を覚えてきた中で、自信を持って取り組む姿も見られるようになり、1つ1つの切り替えも早く行動ができるようになりました。

これからも、子どもたちの“楽しい”気持ちに寄り添い、“もっとやってみたい”



という向上心に繋げていけるよう見守っていきたいと思います。

乾布摩擦が始まりました。りす組になり、初めての経験なので少し戸惑い圧倒されている様子の子たちでしたが、乾布摩擦のある生活リズムが定着してくると、保育教諭の動きを真似ながら首や胸、お腹などを順番にタオルで擦り頑張っていました。また、大きいお姉さんお兄さんについていきながら、一緒に活動する姿に成長も感じられました。そして、乾布摩擦が終わると、タオルを畳むことにも挑戦しています。まだ難しく、諦めてしまうこともありますが、一緒に寄り添いながら挑戦することで、最後まで諦めず畳めるようになってきました。今では、乾布摩擦が終わるとタオルを床に置き、綺麗に伸ばしている姿もあり、自分で頑張ろうとする姿勢も見られるようになってきました。

・エピソード・

ホールでフラフープや風船で遊んでいた時に、フラフープの取り合いが起きてしまいました。保育教諭は、すぐに仲介には入らずケガのないよう注意しながら、子どもたち同士でのやりとりができるように見守りました。しばらくの間、「かして」とお互い言い合いをしていましたが、その様子を見かねたAくんが、「ケンカはだめよ～」と声を掛けて2人の仲介に入ってくれました。それでもなかなか言い合いは収まらず、保育教諭が仲介に入ろうとした時、Aくんが別のフラフープを持ってきてくれて、1つ1つ使えるように渡してくれました。その後、取り合いは収まり気持ちも落ち着き、仲良くフラフープを使って遊ぶことができました。

話せる言葉も少しずつ増え、「かして」「一緒に遊ぼう」と言葉を交わしながら遊べるようになり、複数人で遊ぶことも増えてきましたが、物の取り合いでのトラブルもよくあります。トラブルは友だちとの関わりが合ってこそ起きてしまうことなので、成長過程の中でとても大事なことです。今回は、トラブルを見て、仲直りに導いた姿が見られ、子どもたちの大きな成長が感じられました。その他にも、泣いている友達が



6日(月) 始業式
20日(月) 身体測定

27日(月) 内科健診
31日(金) お誕生会

今年もあと残りわずかとなりました。風邪などに気を付けて、元気に楽しい冬休みをお過ごしください。また年明けに元気な姿で子どもたちに会えるのを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。

